

乳がん検診等の実態について

平成26年11月13日
厚生労働省健康局
がん対策・健康増進課

がん対策推進基本計画(平成24年6月閣議決定) (一部抜粋)

第4 分野別施策と個別目標

5. がんの早期発見

(中 略)

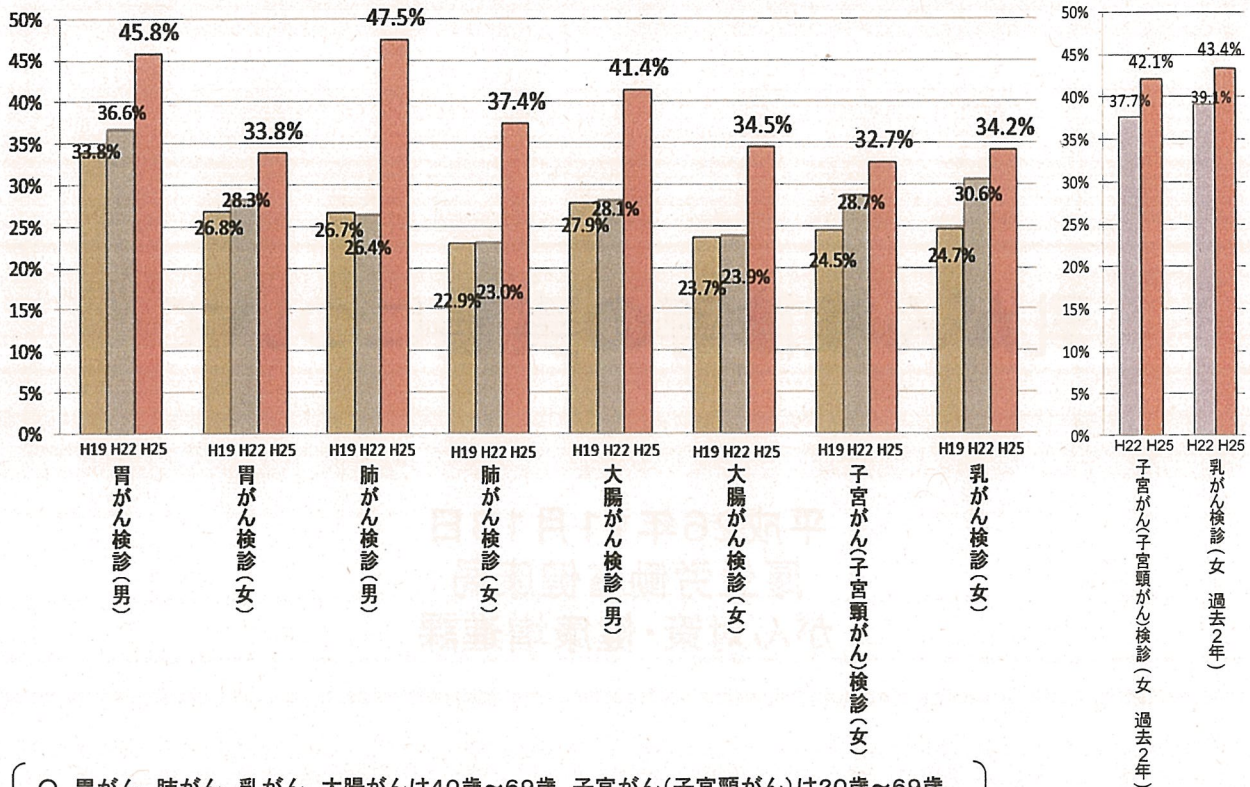
(個別目標)

5年以内に、全ての市町村が、精度管理・事業評価を実施するとともに、科学的根拠に基づくがん検診を実施することを目標とする。

がん検診の受診率については、5年以内に50%(胃、肺、大腸は当面40%)を達成することを目標とする。目標値については、中間評価を踏まえ必要な見直しを行う。また、健康増進法に基づくがん検診では、年齢制限の上限を設けず、ある一定年齢以上の者を対象としているが、**受診率の算定に当たっては、海外諸国との比較等も踏まえ、40歳から69歳(子宮頸がんは20歳から69歳)までを対象とする。**

がん検診の項目や方法については、国内外の知見を収集して検討し、科学的根拠のあるがん検診の実施を目標とする。

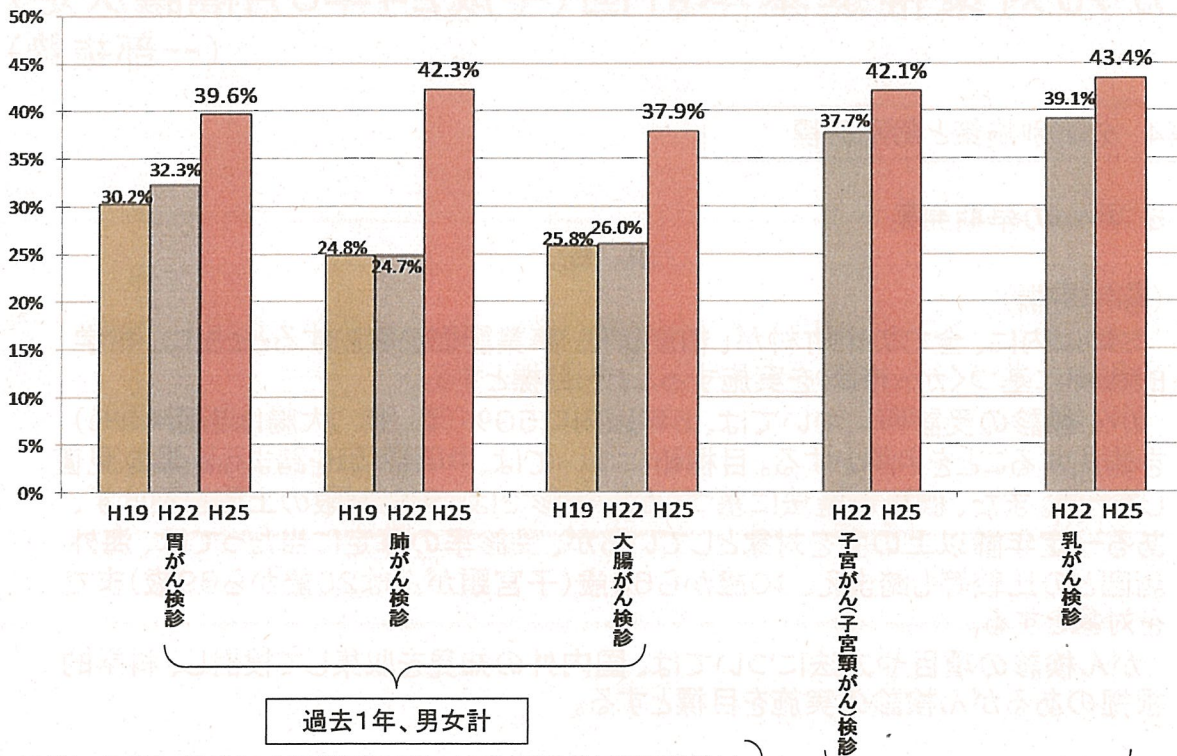
がん検診の受診率の推移



- 胃がん、肺がん、乳がん、大腸がんは40歳～69歳、子宮がん(子宮頸がん)は20歳～69歳。
- 健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)の中で受診したものも含む。

出典: 平成25年国民生活基礎調査

がん検診の受診率の推移

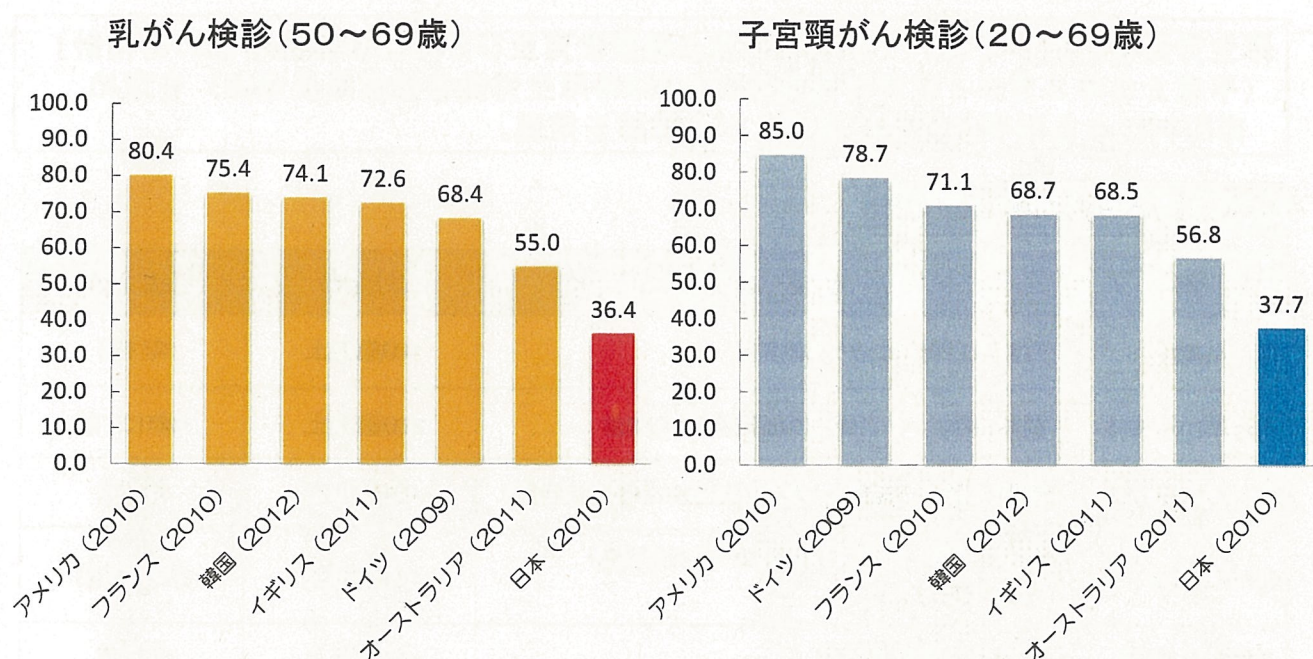


- 胃がん、肺がん、乳がん、大腸がんは40歳～69歳、子宮がん(子宮頸がん)は20歳～69歳。
- 健診等(健康診断、健康診査及び人間ドック)の中で受診したものも含む。

過去2年、女性

出典: 国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報サービス/国民生活基礎調査

がん検診受診率の国際比較



出典：OECD Health Data 2013

海外のがん検診について

	乳がん		子宮頸がん		大腸がん	
英	50-70歳	3年に1回	25-49歳	3年に1回	60-69歳	2年に1回
			50-64歳	5年に1回		
			65歳以上	50歳から一度も検診を受けていない者あるいは過去の検査結果で異常があった者		
豪	50-69歳	2年に1回	18-69歳	2年に1回	2011年1月～2014年12月の間に50,55,65歳になった者	
NZ	45-69歳	2年に1回	20-69歳	2年に1回	-	-
韓国	40歳以上	2年に1回	30歳以上	2年に1回	50歳以上	毎年
米	40-64歳	州により異なる	18-64歳	州により異なる	50-64歳	州により異なる
加	50-69歳	2年に1回	18-69歳	3年に1回	50歳以上	1-2年に1回
日本	40歳以上	2年に1回	20歳以上	2年に1回	40歳以上	1年に1回

- ・英はNHS Cancer Screening Programsより
- ・豪はBreastScreen Australia Program, National Cervical Screening Program, National Bowel Cancer Screening Programより
- ・NZはBreastScreen Aotearoa, National Cervical Screening Programmeより
- ・韓国はNational Cancer Screening Programより
- ・米はNational Breast and Cervical Cancer Early Detection Program, Colorectal Cancer Control Programより
- ・加はHealth Canadaのホームページより

市町村のがん検診の項目について

厚生労働省においては、「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」（平成20年3月31日付け健発第0331058号厚生労働省健康局長通知）を定め、市町村による科学的根拠に基づくがん検診を推進。

指針で定めるがん検診の内容

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診及び胃部エックス線検査	40歳以上	年1回
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回
肺がん検診	質問(問診)、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上	年1回
乳がん検診	問診、視診、触診及び乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	40歳以上	2年に1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回

平成25年度 市区町村におけるがん検診の実施状況調査 集計結果 (一部抜粋)

【調査方法等】

方法：平成25年4月・5月に各都道府県を通じ、市区町村に調査票への記載を依頼。

1. 回答状況

	市区町村数
回答のあった市区町村	1735
調査対象とした市区町村	1738

2. がん検診の実施体制や受診勧奨等について

① 平成24年度の市区町村としての主な受診率（目標に掲げる受診率等）の算出予定

	市区町村数	(%)
40歳以上(子宮頸がんは20歳以上)で年齢の上限なく受診率を算出する予定	1493	86.1%
40歳から69歳(子宮頸がんは20歳から69歳)で受診率を算出する予定	91	5.2%
その他	132	7.6%
未回答	19	1.1%
合計	1735	

その他：

- ・40歳から79歳までで算出予定
- ・市で対象とする年齢から上限なく算出する予定 等

3. 実施状況

① 集団検診・個別検診の実施状況

	乳がん	
	市区町村数	(%)
集団・個別共に実施	1138	65.6%
集団のみ実施	467	26.9%
個別のみ実施	127	7.3%
未回答	3	0.2%
検診を実施していない	0	0.0%
合計	1735	

※「実施していない」との回答があった市区町村においても、⑤に挙げる検査項目を実施していると回答があった場合、ここでは「実施」とみなして集計した。

② 対象年齢

	乳がん	
	市区町村数	(%)
指針に基づいた対象年齢	1087	62.7%
指針以外対象年齢	595	34.3%
未回答	53	3.1%
合計	1735	

③ 受診間隔

	乳がん	
	市区町村数	(%)
指針に基づき設定	776	44.7%
同一人にとって受診機会、受診勧奨ともに毎年	481	27.7%
同一人にとって受診機会、受診勧奨ともに隔年	344	19.8%
その他	112	6.5%
未回答	22	1.3%
合計	1735	

④ 検診項目（複数選択可）

乳がん検診	集団検診、個別検診 のいずれかでも実施 している市区町村		集団検診				個別検診			
			対象者 全てに 実施して いる市 区町村	対象者の 一部に実 施してい る市 区町村	H23受診 者数の回 答があっ た市 区町村	H23年度 受診者数 合計	対象者 全てに 実施して いる市 区町村	対象者の 一部に実 施してい る市 区町村	H23受診 者数の回 答があっ た市 区町村	H23年 度受診者 数合計
	市区町村 数	(%)	市区町村 数	市区町村 数	市区町村 数	人数	市区町村 数	市区町村 数	市区町村 数	人数
問診	1411	81.3%	1494	97	—	—	1165	76	—	—
視触診	1502	86.6%	1021	171	—	—	1012	149	—	—
乳房X線検査 (マンモグラフィ)	1718	99.0%	1087	491	—	—	922	296	—	—
超音波検査(エコー)	547	31.5%	113	359	414	282015	45	169	170	129869